



日本外装 NEWS

2024年
2月
vol.8

発行：日本外装株式会社 / 〒216-0031 神奈川県川崎市宮前区神木本町1-9-17 TEL 0120-773-007

私たちにしかできないことを目指して

一年の計は元旦にあり



令和6年、2024年です。新しい一年がはじまりました。明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。おかげさまで昨年も日本外装は多くの外装工事に携わってまいりましたが、無事故で新年を迎えることとなりました。本年も経営理念である「いい仕事をしよう!」を信条に、安全第一で業務にあたっております。さて、「一年の計は元旦にあり」と言いますとおり、年始は出だしが肝心であります。気持ち新たに新年の業務に取り掛かるべく、今年も恒例の書初め大会が行われました(書初め大会の詳細レポートは別紙にてお伝えいたします)。今年の書初めのテーマは『生きているうちに行ってみたい国内旅行はどこ?』。日頃筆を執ることのない従業員一同でしたが、いざ始めると書道の奥深さに没入し、集中して取り組みました。心機一転、本年もスタッフ一丸となって仕事に励んでまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



皆、思い思いの場所をしたためました。佐藤氏は「富士山」。縁起の良い、グッドチョイスです。

外装
ノート

雨漏り修理は二次防水が命!

～木造建築の一次防水と二次防水について～

例えば、外壁に大きなヒビが入っている木造の建物があり、ヒビのあたりから雨漏りしているとします。どうすれば雨漏りを直せるでしょうか。ヒビに対して補修作業を行い、上から塗料を被せれば直るでしょうか。それで直る場合もありますが、雨漏り解決のため、特に木造建築においては、外壁以上にその中身、二次防水が重要であると弊社は考えております!今日は一次防水と二次防水の重要性に関するお話を紹介したいと思います。

重要

一次防水……外壁材や屋根材など、表面に露出している部分。まず最初に雨風を防いでくれます。

二次防水……外壁材の下の防水シートや、屋根材の下のルーフィング。外壁や屋根の内側に雨水が浸入した時、雨漏りを防ぐ役割を果たしてくれます。

下地づくりの流れ ～二次防水から塗装前の段階まで～



外壁を撤去し、既存の防水シートを剥がしてみたところ、木下地が腐朽していました。劣化・腐朽木部の撤去作業を行います。



新しく木下地を設置する作業を行います。今回の施工箇所は平らではなく、アーチ形をしているため、形状に合わせて木の加工作業を行った後、取り付けました。



雨や湿気を通さない、アスファルトフェルトを連続性を考慮して隙間なく張ります。継ぎ目や端部にもしっかりとシーリング処理も施します。



このあとのモルタル左官処理に備え、アスファルトフェルトとモルタルの食い付きを強固にして剥落を防ぐため、メタルラスと呼ばれる網を全体に張ります。



モルタル左官処理を施し、塗装前の下地づくりは完了!その後、下地処理(端部のシーリングや下地調整剤としての役割を持つシーラーの塗布)から塗装と進んでいきます。

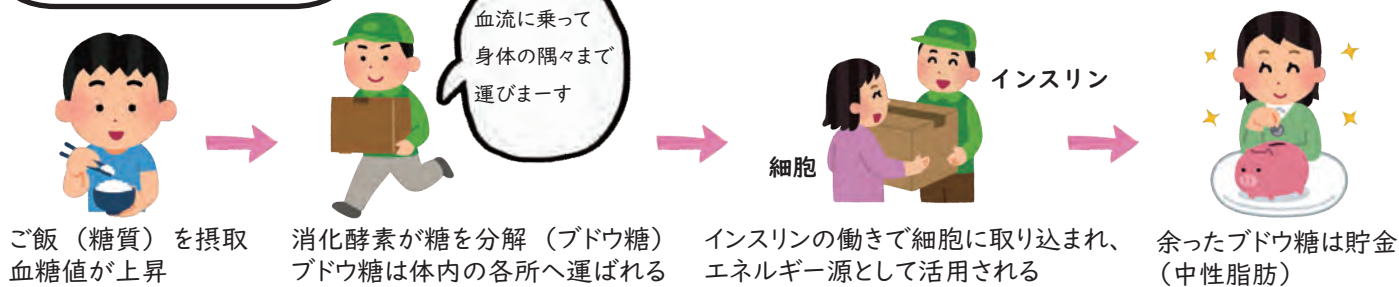
食事 バランス 解体新書

Vol.4 糖質制限は安全か？

糖質が及ぼす影響を理解しよう

お正月に美味しいものをたくさん食べ、新年からダイエットに取り組もうという方も多いのではないかと思います。ダイエットには様々なアプローチがありますが、良く耳にするのが「糖質制限ダイエット」。効果絶大とされるこの方法ですが、リスクもあるとされています。なぜ、糖質制限が有効なのか？そのリスクとは？ 今日はその謎に迫ります。

糖質を摂ると…



糖質制限すると…



糖質制限にはデメリットも



必見！

現場で大活躍するひみつ道具



スライド丸ノコ

木材など、カットしたい材料を台座にセットし、ハンドルをつかんで押下することで、丸ノコがスライドしながら下方へ動き、安全に手早くカット作業を行うことができます。丸ノコが降りてくる位置はレーザーポインターで確認できます。



ハンドマグネットキャッチャー

作業のあとの現場清掃も欠かせない仕事のひとつ。先端のマグネットを地面に当てながら移動し、釘やビスの拾い残しがないかどうか、丹念に調べます。ハンドルを握るとマグネットが効かなくなり、拾った鉄くずがリリースされます。



現場風景

最近の現場のようす、作業の内容をお伝えします

葛飾区 テナントビル



1階の壁面下部から雨水の浸入が見られる物件(画像①参照)の、雨漏りの補修工事でお伺いしました。建物の外周を調べると、やはり壁面と基礎の取合いにところどころ劣化が見られ、その劣化部分から雨水が浸入しているものと思われます。いつものように、施工箇所以外の場所にシーリング材や塗材がつかないように、マスクング養生をするのですが、基礎の部分に付着した泥や土埃がテープの粘着力を奪いますので、清掃を行った上で強繊維のナイロンたわして基礎の研磨を行い、作業が始まりました。基礎の部分のみならず、外壁にビスを打ってある箇所や、エアコンホースが建物内部から突き出している貫通部など、雨水浸入のリスクがあると思われる箇所すべてに対し、シーリング作業を行いました(画像②③④参照)。



世田谷区 賃貸マンション



三軒茶屋駅前の賃貸マンションの工事でした。4階の居室の南側から雨漏りが起きており、散水検査の結果、タイル壁面とシーリングの劣化が主な原因であることが分かり、それを踏まえた南側タイル面防水とシーリング打ち直しの工事計画を立てました。まずは斜壁の防水から取り掛かります。斜壁に下地調整材を塗布し、その上からウレタン塗膜防水を積層(画像①参照)、最後はトップコートで仕上げました(画像②参照)。斜壁の防水の後は、いよいよタイル面の防水です。防水に取り掛かる前に、雨水浸入箇所の付近へブリッジ工法によるシーリング処理を施しました(画像③参照)。外壁と庇の取合いやエアコンホースや通気ダクトの貫通部はもちろん、念のため窓まわりや出窓の庇の入隅など、南面のあらゆる箇所のシーリングを

丁寧に打ち直しました。そして、肝心のタイル面に対しては、透明外壁防水材を計6層塗布しました(画像④参照、プライマー1層・主材3層・トップコート2層)。透明で綺麗に仕上がるので、タイル面には最適な防水材です。これで施工自体は終了ですが、まだ大事な作業が残っています。今回の工事によって、雨漏りがちゃんと止まっているか、止水確認検査を行わなくてはなりません。施工開始前の散水調査と同様の箇所に器具をセットし、長時間にわたって散水を実施(画像⑤参照)、当該箇所の雨漏り解消を確認、工事完了、無事オーナー様へお引き渡しとなりました。

日本外装のホームページが新しくなりました

お気づきの方もいらっしゃると思いますが、日本外装のホームページが新しくなりました！ 昨年の夏ごろリニューアルが行われ、コンテンツも充実し、デザインも一新、従来のサイトに比べさらに見やすくなりました。この度のリニューアルにあたって、防水工事や塗装工事を検討しているエンドユーザーの「知りたい」に応えることのできるwebサイトづくりを主眼に置き、作業を進めてまいりました。弊社のwebサイトを閲覧すれば何でもわかるよう、防水工事や塗装工事がどのように進行するのか、弊社の施工がどのような工程で行われるのか、どのような仕上がりになるのかなど、ユーザーの気になる様々なことをふんだんに盛り込みました。また、取り急ぎ概算の見積り金額を知りたい、というユーザーのニーズにもお応えして、簡易見積りシミュレーションも実装しております。実際の施工のようすも、施工事例でご覧いただけるようになっておりますので、是非ともご覧いただき、工事検討の材料としていただけますと幸いです。



リニューアルし装い新たに生まれ変わった日本外装のホームページ。簡易見積りシミュレーションや施工事例など、外装工事をこれからご検討される方に役立つエッセンスが盛りだくさんです。

編集後記

去年は皆さまにとってどんな一年でしたでしょうか？ わたくしにとっては、「忘れ物の一年」という非常に残念な、ポジティブに捉えればスリリングな一年でした。文字通り、行く先々で片っ端から忘れ物をしまくるのです。今日はその中でも、読者の皆さまが呆れ返るを乗り越えて辟易するレベルの「大沼忘れ物ハイライト2023」を一緒に振り返っていきたいと思います。まずは年始1月。待望の次男誕生という一大イベントがありました。妻と次男の退院日、車で迎えに行き、次男と感動の初対面！さて皆で車に乗り込もうかという時、次男がオギャーオギャーとすごい剣幕で泣き始めたのです。久々に聞く新生児の泣き声はすさまじく、その中の次男へのチャイルドシートのベルト固定も困難をきわめ、平常心を失ったわたくしは、病院の駐車場に妻の入院グッズの大半を置き去りにして出発してしまいました。心ある方が交番に届けてくださったようで、なんとか事なきを得ました。まったく呆れた男です。そして暦は10月、ランニングが趣味のわたくしにとっては、待望のマラソンシーズン突入です。レース用にアディダスの厚底シューズを新調し、レース出場を心待ちにしておりました。練習も順調で、仕上がりも上々だったのですが、こともあろうにレース当日、わたくしはレース用の勝負シューズを車の屋根に乗せたまま、車を出してしまったのです（またかよ！）。今回は最早シューズは見つかることはなく、レースには練習用シューズで出場、後日レース用シューズを泣きながら再度購入する羽目になりました。まったく見下げ果てた男です。今日ご紹介したエピソードはほんの一部に過ぎず、細かいものまで数え上げれば枚挙にいとまがありません。今年は「100回指差し確認」を合言葉に注意力を持って日々過ごします。（大沼）



アディダスのレース用シューズ(二代目) なくすのが怖くてほとんど履いてません

次号は4月発刊予定！



日本外装株式会社

外装リフォームのプロフェッショナル集団

神奈川県川崎市宮前区神木本町 1-9-17

9:00 ~ 20:00 / 土・日・祝も受付

0120-773-007

日本外装公式SNS

【Twitter】

【Instagram】

【Youtube】



日本外装公式サイト

防水工事・塗装工事・総合改修工事・雨漏り調査&補修などをご検討されている方、こちらをチェック！



スタッフブログ更新中！



毎週更新中！ 外装工事のお役立ち情報から雑談までお届けします。ぜひ、ぜひ、チェック！

ニュースレター第8号アンケートのお願い

皆様のお声をぜひお聞かせください。設問は全部で8問です。今後の編集に活かしてまいります。

